

# DXを支えるコンテナとマイクロ・サービス・アーキテクチャー入門【オンライン受講可】 (4121134)

コンテナとマイクロ・サービス・アーキテクチャーは共にデジタル・トランスフォーメーション(DX)の流れの中で頻繁に耳にする言葉です。概要の理解が終わったところで以下のような疑問が生じます。・「基幹系に必要なのか」「基幹系にメリットがあるのか」「担当システムに適用できるのか」「DXとどう関係があるのか」・コンテナとマイクロ・サービス、APIの関係、全体像がよく分からない・マイクロ・サービスの定義の仕方が分からない。この研修ではコンテナとマイクロサービスの初歩的な情報を共有し、上記の疑問への対応を考えます。

開催日時	2021年4月27日(火) 10:00-17:00
カテゴリー	IS導入（構築）・IS保守 <b>専門スキル</b>
講師	天羽正道 氏 (フリーランスITアーキテクト) 元 日本アイ・ビー・エム株式会社 エグゼクティブアーキテクト。 チーフアーキテクトとして様々な環境でのビジネスアプリケーションの開発をリード、構想を支援。
参加費	J U A S 会員/ITC : 33,800円 一般 : 43,000円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	<a href="#">一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (日本橋堀留町2丁目ビル2階)</a>
対象	企業システムの担当としてコンテナとマイクロ・サービスについて定義・適用領域等について知りたい方 <前提>EB検索等でそれぞれの概要を読んだことがあること <b>初級</b>
開催形式	講義、演習
定員	15名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
ITCA認定番号	ITCC-CPJU9515
ITCA認定時間	6

## 主な内容

### ■受講形態

【選べる受講形態】

- A. 会場にてご参加：【[Co-lab-po \(2階会議室\) 施設利用にあたっての取り組み](#)】  
B. オンラインにてご参加：【[セミナーのオンライン受講について](#)】

### ■テキスト

- A. 会場にてご参加：当日配布  
B. オンラインにてご参加：開催7日前を目途に発送（お申込時に送付先の入力をお願いします）

※開催7日前から開催前日までにお申込の場合、テキストの送付は開催後になることがあります。ご了承ください。

### <受講者の声>

- ・マイクロサービスのモデリングを実践できた点が良かった。
- ・事例ベースの現場での話が盛り込まれていたのが良かった。
- ・他ではなかなかこのような話のセミナーはないと思う。

### <内容>

- 0 はじめに  
1 コンテナ入門
- ・コンテナとその価値
  - ・適用ケース
    - ー環境増設
    - ースケールアウト

- ークイックリリース
- ・課題と対応
  - ーコンテナの運用・管理
  - ーIAC(Infrastructure as a Code)との関係
  - ー適用対象選定
- 2 マイクロ・サービス入門
  - ・マイクロ・サービスとその価値
    - ー論理的側面と物理的側面
    - ー機動性、俊敏性
    - ーコンテナとの関係
  - ・課題と対応
    - ーバックエンド・フォー・フロントエンド
    - ートランザクション管理
    - ーマイクロ・サービスの切り出し方
    - ーJOINの問題
    - ー適用対象選定
  - ・事例紹介～マイクロ・サービスの切り出し事例
- 3 コンテナ、マイクロ・サービスの周辺トピック
  - ・コンテナとマイクロ・サービスの関係
  - ・マイクロ・サービスとAPIの関係
  - ・SOAとマイクロ・サービス・アーキテクチャーの関係
  - ・マイクロ・サービス構築のメソドロジー
  - ・デジタル・トランスフォーメーション(DX)における役割
- 4 おわりに